

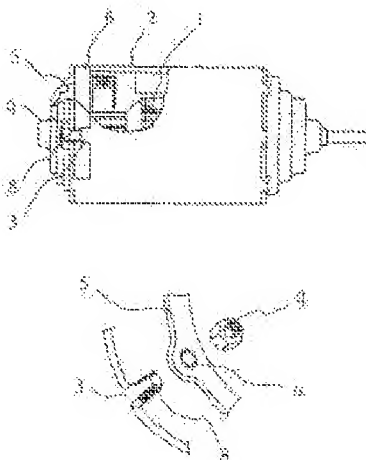
**END BRACKET MOUNTING STRUCTURE OF MOTOR**

**Publication number:** JP60167643 (A)  
**Publication date:** 1985-08-31  
**Inventor(s):** FUKASAKU YOSHINORI; NOTO KUNIHIRO  
**Applicant(s):** HITACHI LTD  
**Classification:**  
- **international:** H02K5/04; H02K5/15; H02K5/04; H02K5/15; (IPC1-7): H02K5/04  
- **European:** H02K5/15  
**Application number:** JP19840021737 19840210  
**Priority number(s):** JP19840021737 19840210

**Abstract of JP 60167643 (A)**

**PURPOSE:** To simply mount fixedly without using a long screw after engaging an end bracket by directly forming threads on the projection of a housing.

**CONSTITUTION:** Since threads 8 are directly formed on a plurality of projections 8 of a housing 2, an end bracket 5 may be directly secured without using long screws, and with the projections 3a as guides the guide hole 6 of a brush unit and the engaging hole 5 of an end bracket 5 may be simply laminated, mounted and secured from above in an assembling work.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

## ⑫ 公開特許公報(A)

昭60-167643

⑬ Int.Cl.<sup>4</sup>

H 02 K 5/04

識別記号

庁内整理番号

7052-5H

⑭ 公開 昭和60年(1985)8月31日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 モータのエンドブラケット取付構造

⑯ 特 願 昭59-21737

⑰ 出 願 昭59(1984)2月10日

⑱ 発 明 者 深 作 良 範 勝田市大字高場2520番地 株式会社日立製作所佐和工場内  
⑲ 発 明 者 能 登 邦 広 勝田市大字高場2520番地 株式会社日立製作所佐和工場内  
⑳ 出 願 人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地  
㉑ 代 理 人 弁理士 高橋 明夫 外2名

## 明 細 書

発明の名称 モータのエンドブラケット取付構造

## 特許請求の範囲

1.ハウジングの端面に形成された複数の突起と、その突起に嵌合する孔をもつたエンドブラケットと、前記突起の外周に刻設されたネジと、該ネジにネジ込まれるナットから成ることを特徴とするモータのエンドブラケット取付構造。

## 発明の詳細な説明

## 〔発明の背景〕

従来のエンドブラケットの取付構造は実用新案公報昭52-155916に見られる様に、ハウジング端面に形成されたカシメ用爪でブラッシ装置本体をさみ込みエンドブラケットを加締めつけている。この他特開昭52-97104に示す様にブラッシ装置本体に設けたネジ孔に通しボルトで締め付け固定しているものがある。又、特開昭52-97104ではブラッシ装置本体のベースにネジ孔を立ててあるが、ハウジングの一部を切り起し、そこにネジ孔

を設ける方法もある。これら従来のエンドブラケット取付構造では、前者に於いては、加締めつける為、後でモータ内部を補修しようとする際分解できず、後者では取付構造が複数の為、締め付け用の長いネジを必要とし、更にネジ止めに際してはネジ穴さがしの作業に手間がかかるなどの欠点を有していた。

## 〔発明の目的〕

本発明の目的は以上の欠点を解消する分解可能で取付構造が極めて簡単なエンドブラケットの取付構造を提供するにある。

## 〔発明の概要〕

本発明の特徴は、ハウジングに形成された複数の嵌合用突起の外周に直接ネジを刻設し、該突起に嵌合する孔をもつたエンドブラケットを挿入し、長ネジを用いず刻設されたネジ部にナットをネジ込む様にした点にある。以下図に従って本発明を説明する。

## 〔発明の実施例〕

第1図は本発明の実施例を示すモーター部断面

図である。第1図において、その構成はアーマチャ1を収納するハウジング2、ハウジング2端面に形成された複数の突起3、その突起に嵌合する孔4をもつたエンドブラケット5、該エンドブラケット5とハウジング2間に前記ハウジング2端面に形成された複数の突起をガイドとしてはさみ付けられるガイド孔6を有するブラッシ装置7、前記突起3の外周に刻設されたネジ8、該ネジにネジ込まれるナット9から成る。

第2図は本発明のハウジング突起3に刻設したネジ部を示す拡大図である。第1図及び第2図に見られる様に本発明ではハウジングの複数の突起に直接ネジを刻設したので直接エンドブラケットを長ネジを用いなくても固定することができ組立作業も、ハウジングに設けた突起3をガイドにしてブラッシ装置7のガイド孔6、エンドブラケット5の嵌合する孔4を上から積み重ね簡単に取付け固定できる。突起3に刻設されるネジはハウジング2の板厚とネジ径によりネジ山の完全なネジ部の示める割合が決まるがおよそM4ネジを

使用した場合ハウジング板厚2t以上あれば全体の2/3程度となり締付け強度上問題ない。又ネジ山を全周完全に必要とする場合や板厚が2t以下の時には、前記ハウジング突起3を押しつぶす塑性加工を加えるとネジ下穴径と同程度の肉厚を得られ、この状態でネジを刻設することにより解決できる。

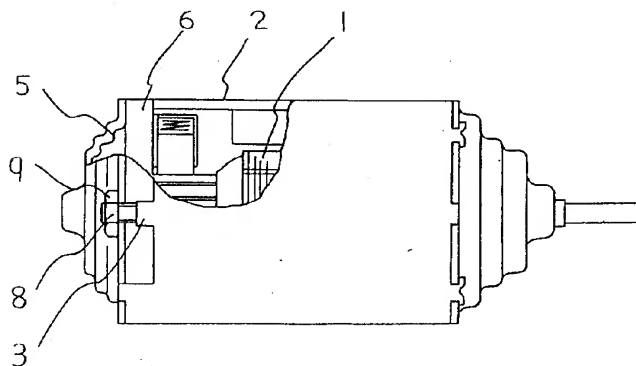
〔発明の効果〕

以上より本発明によればハウジングの突起部にネジを直接刻設したのでエンドブラケットを嵌合後、長ネジを用いずとも簡単に取付固定でき、容易に分解可能なモータを提供することができる。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例を示すモータを示す図、第2図は本発明の取付構造部を示す拡大図である。1…アーマチャ、2…ハウジング、3…ハウジング端面の突起、4…突起3に嵌合するエンドブラケットの孔、5…エンドブラケット、6…ブラッシ装置に設けたガイド孔、7…ブラッシ装置、8…突起に刻設したネジ、9…ナット。

第1図



第2図

